



# mIRaI 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～



## 雨二モ負ケズ ○二モ負ケズ 閑谷研修



「心を一つに 1年生」をスローガンに、閑谷研修行ってまいりました。

あいにくの天候となってしまいましたが、元気に頑張ってきました。雨で良かったことと言えば、この時期に閑谷には大量発生し、みんなを困らせる「毛虫」を全く見かけなかったことくらいでしょうか。しかし半面、蚊がけっこう出たようで、若い血の中学生たちはけっこう刺されていたようですが、なぜか私は一度も…これ、どういうこと？蚊の諸君（苦笑）。

まさに、「雨二モ負ケズ 虫二モ負ケズ」の閑谷研修となりました。



それでは、雨の閑谷からのレポートです。



雨のため、自転車は2台でした。しかし、自転車で行くことじたい、さすがは「地元」ですね。一緒になった石井中の先生も「自転車ですか？」とビックリしてました。

テントの下で入所式。テントに当たる雨音を聞きながらの式となりました。校歌は3番までしっかり覚えられました。これは立派！

しかし、話を聴く態度がイマイチで、式の前に思いっきり叱られました。前日の事前指導の時に、「人として間違っ

たことをして、「怒られて」はいけません、失敗して「叱られて」多くのことを学んで、「研いで」ピカピカな自分になりましょう。」と話しましたが、正直「いきなりかよ！」とは思いましたが、ポジティブに考えれば、最初に「気づき」があった方が成果は上がります。気づけよみんな！と心から思ったスタートでした。雨に負けるな1年生！！



最初の活動は、講堂学習です。閑谷学校の定番です。講師の先生の「頑張れ」「負けるな」「耐えなさい」の叱咤激励のもと、論語の唱和を頑張りました。出始めは「まだまだ声が小さい！」と言われましたが、最後はしっかり誉めていただきました。こういうのを「成長」という？しかし講師の先生、いきなり「教頭先生、今の唱和はどうでした？」とふられたのにはちょっと焦りました（苦笑）。「いつでもどこでも」の心構えの大切さを痛感しました。

講堂学習の正座の様子の写真はあちこちで見られるでしょうから、ここではある男子の足のアップを。正座が苦しく、しびれる足を何とかしようと、モジモジさせながら耐えるその姿は、もう完全に一つの「青春ドラマ」でありました（笑）。涙なくしては見られません。みんなガンバッ！



傘をさしての史跡見学。孔子廟が公開されていて、ラッキーでしたね。しっかり見ましたか？歴史の重みを感じましたか？傘が邪魔になったのか、ここでも話をしっかり聴けていない姿が見られたのが残念です。

お弁当タ〜イム！輪になってみんな楽しそうに食べています。「自分で作った人〜？」の問いに、何と手を挙げたのは男子1名！これはすごい！その力作のお弁当を紹介します。美味しそうですね。



続いては「ブラインドウォーク」だったのですが、この雨ではさすがに断念。残念がる生徒もいましたが、小学校の時に体験しているということでここはガマンを。

そして代わりにクラフト制作。竹を使って、野外炊事で作るカレーを食べるスプーンを作ろう！という壮大な（笑）目的で開始です。

こういうのは私も大好きなもので、ドンドン竹を割って準備のお手伝い。イヤイヤ楽しい。

生徒たちも完全にハマっています。無我夢中で竹を削っています。こういう光景はいいものですね。

1時間という時間制限があったため、完成した人は残念ながら多くはなかったですが、お家に帰ってからぜひ続きを行い完成させてほしいです。かく言う私も完成には至りませんでしたので、コツコツと完成させようと思います。いつかそれで給食を食べるぞー、オーツ！

**次回予告…枚数が尽きました。次回は野外炊事からです。さて、この雨の中無事カレーはできたのか？**

